

# 思い煩いから平安へ

「だれが、思い煩ったからといって、自分の身の丈に一キュビトでも加えることができようか？」(マタイ 6:27 後半)

「主は近いのです。何事にも思い煩うことなく、あらゆることにおいて、感謝をささげることに伴う祈りと願い求めによって、あなたがたの要望を神に知らせなさい。」(ピリピ 4:5 後半-6)

「そうすれば、人知をはるかに超えた神の平安が、あなたがたの心と思考を、キリスト・イエスの中で護衛してくださいます。」(ピリピ 4:7)

思い煩いは人の生活の総合計です。わたしたちの思い煩いの歴史がわたしたちの人生そのものです。しかし振り返ってみて、その思い煩いはあなたに何か解決を与えたでしょうか。聖書は「自分の身の丈(例：寿命)に一キュビト(約 45cm)でも加えることができようか？」と記載しています。思い煩いに次ぐ思い煩いが来て、何の解決も得ることはできないのです。

聖書は「主は近い……、あらゆることにおいて……あなたがたの要望を神に知らせなさい」と告げています。あなたが思い煩ったその時、あなたの近くにおられ、すべてを知っておられる神、主イエスの名を呼び、彼に語りかけてください。その時、あなたをとらえていた思い煩いから解放され、神の平安を経験するでしょう。